



個別説明書 ケーブルグラント JPN-Ex

Ex db IIC Gb
Ex eb IIC Gb
Ex ta IIIC Da IP66



A0045250

- 型式：SFLU 10 - M / SFLU 20 - M / SFLU 30 - M
- 機器接合ねじ：M20P1.5 / M25P1.5 / M32P1.5
- パッキン材質：CR
- O リング材質：NBR

使用上の注意

1. 本品は防爆機器に取付け第一類危険箇所、第二類危険箇所（粉じんは特別危険箇所）で使用可能です。
2. 改造、修理は行わないで下さい。防爆性能が保持できなくなります。
3. ケーブルグラントの使用温度は-40～+70℃の範囲で使用して下さい。
4. おねじ部に傷をつけると防爆性能が損なわれる恐れがあります。取扱いに注意して下さい。
5. パッキンが変形、損傷した場合は交換して下さい。

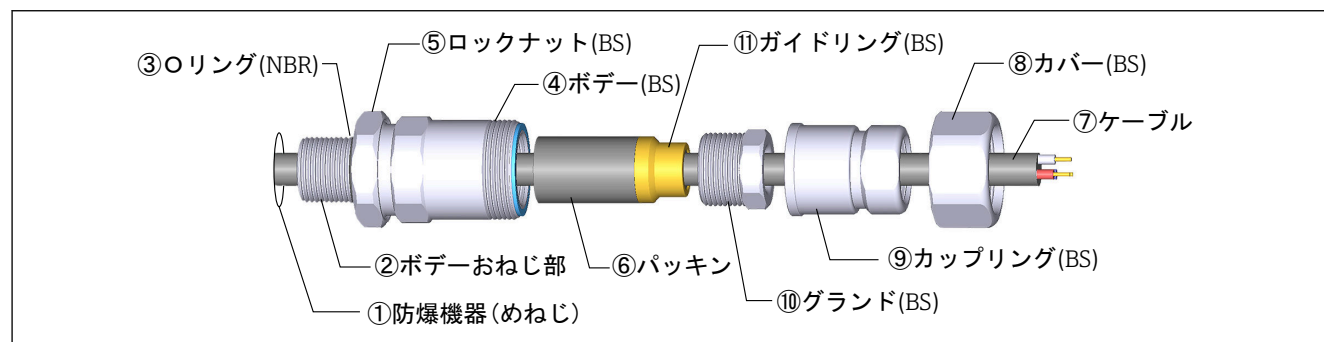
取り付け手順（下図参照）

1. ①防爆機器(めねじ)と②ボデーおねじ部のねじ規格・サイズの一致を確認し、ねじ込んで下さい。
 2. 防爆機器取付面に③O リングが接触した状態から④ボデーを約 1/3 回転ねじ込み、⑤ロックナットを工具で締付けて下さい。
↳ ロックナット適正締付トルク値 [SFLU10-M: 40 N・m], [SFLU20/30-M: 50 N・m]
 3. ⑥パッキン端面の浮出し文字で適用ケーブル外径範囲を確認して、適正外径の⑦ケーブルを⑧カバー、⑨カップリング、⑩グラント、⑪ガイドリング、⑥パッキン、そして④ボデーに通す。パッキン内径と適用ケーブル外径は下表にて選定下さい（ガイドリングは各内径パッキンに共用）。
-  ケーブルグラント出荷時の組込パッキンと異なる内径パッキンを使用する場合は、そのパッキンに適合する認証銘板シールを④ボデーに貼り換えて下さい。

型式:SFLU10-M			型式:SFLU20-M			型式:SFLU30-M		
パッキン記号と内径		適合ケーブル 外径 d (mm)	パッキン記号と内径		適合ケーブル 外径 d (mm)	パッキン記号と内径		適合ケーブル 外径 d (mm)
F	内径		F	内径		F	内径	
F1	Ø12	$11 \leq d < 12$	F1	Ø16	$15 \leq d < 16$	F1	Ø20	$19 \leq d < 20$
F2	Ø11	$10 \leq d < 11$	F2	Ø15	$14 \leq d < 15$	F2	Ø19	$18 \leq d < 19$
F3	Ø10	$9 \leq d < 10$	F3	Ø14	$13 \leq d < 14$	F3	Ø18	$17 \leq d < 18$
F4	Ø9	$8 \leq d < 9$	F4	Ø13	$12 \leq d < 13$	F4	Ø17	$16 \leq d < 17$
F5	Ø8	$7 \leq d < 8$	F5	Ø12	$11 \leq d < 12$	F5	Ø16	$15 \leq d < 16$
F6	Ø7	$6 \leq d < 7$	F6	Ø11	$10 \leq d < 11$	F6	Ø15	$14 \leq d < 15$

i 防爆機器内部でのケーブル端末処理が難しい場合、通線前に適正長に処理下さい。

4. ⑩グラウンドにトルクレンチを用いて適正のトルク値で④ボデーにネジ込み、⑥パッキンを圧縮して下さい。
↳ パッキン適正締付トルク値 [SFLU10/20-M: 30 N・m], [SFLU30-M: 40 N・m]
5. 電線保護管のおねじと⑨カップリングめねじ部のねじ規格・サイズを確認し、ねじ込み取付して下さい。
↳ カップリングめねじサイズ [SFLU10-M: G1/2 / SFLU20-M: G3/4 / SFLU30-M: G1]
6. ⑧カバー、⑨カップリングを④ボデーに取付けて、⑧カバーを工具で締付けて下さい。
7. 最後にケーブルグラウンド及び、電線保護管取り付けの緩みが無いことを確認して下さい。



A0045251